

## 聖マリア病院を過去に受診された、または現在受診中の皆様へ

聖マリア病院では、皆様の診療情報等を利用し、下記の研究を実施しております。研究内容につきましては、社会医療法人雪の聖母会、該当委員会にて許可されたものです。本研究の対象者に該当される可能性のある方で、ご自分の診療情報等を研究目的に利用してほしくない場合、また、研究について詳細にお知りになりたい場合は、下記の問い合わせ先まで、ご連絡をお願いいたします。

① 研究課題名	本邦における小児患者の麻酔における気管チューブの管理の実際及び意識に関する調査		
② 実施予定期間	2016年6月～2017年3月（予定）		
③ 対象患者	全身麻酔のために気管挿管を行った患者 (体重 2.5kg 以上で満 8 歳未満)		
④ 調査対象期間	2016年6月6日～2016年6月17日		
⑤ 研究機関の名称	社会医療法人雪の聖母会聖マリア病院		
⑥ 対象診療科	麻酔科		
⑦ 研究責任者	氏名	吉野淳	所属 麻酔科
⑧ 使用する資料等	診療情報より下記事項を調査します。 ・年齢、性別、身長、体重 ・手術の分類、気管チューブ種類、サイズ、挿入長、気道内圧、気管チューブの固定部位、パッキングの有無、気管チューブサイズ変更、気管挿管時に使用した器具、挿管にともなう合併症		
⑨ 研究の概要	麻酔科医は全身麻酔の時に、年齢に合わせた細かいチューブ（気管チューブ）を喉から気管に挿入し、気道確保を行っております。このチューブは麻酔中の人工呼吸のための大切なチューブですが、様々な太さや種類があります。わが国において、麻酔科医が小児患者にどの種類のチューブを使用して麻酔管理をしているかという全国調査は今まで行われたことがありません。そこで日本小児科麻酔学会の専門医のいる施設（聖マリア病院も対象施設です）において、麻酔中に使用された気管チューブの調査研究を行うこととなりました。この調査では、麻酔中の気管挿管チューブに関する調査を行うことが主目的であり、診療そのものに全く変わりはありませんし、ご負担もおかけしません。また、診療録の内容を使用させていただきますが、患者さんの個人情報には厳重に管理され、個人が特定されることはないように配慮しております。		
⑩ 倫理審査	研究倫理審査委員会承認日	2016年4月25日	
⑪ 研究計画書等の閲覧等	研究計画書及び研究の方法に関する資料を他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で入手又は閲覧できます。詳細な方法に関しては下記の問い合わせ先にご連絡ください。		
⑫ 結果の公表	学会、論文等で発表する予定です。		

⑬ 個人情報の保護	個人情報を保護するために責任者を設定します。研究する際も、個人を特定できる情報は使用せず、特有の番号で管理します。学会で発表する場合も個人を特定できる情報は使用しません。		
⑭ 知的財産権	日本小児麻酔学会に属します		
⑮ 研究の資金源	特にありません		
⑯ 利益相反	研究結果に影響を与えるような利害関係はありません		
⑰ 問い合わせ先・ 相談窓口	聖マリア病院 麻酔科 吉野淳		
	電話	0942-35-3322	FAX